



ぐんま“まちづくり”ビジョンシンポジウム

群馬県 県土整備部 都市計画課

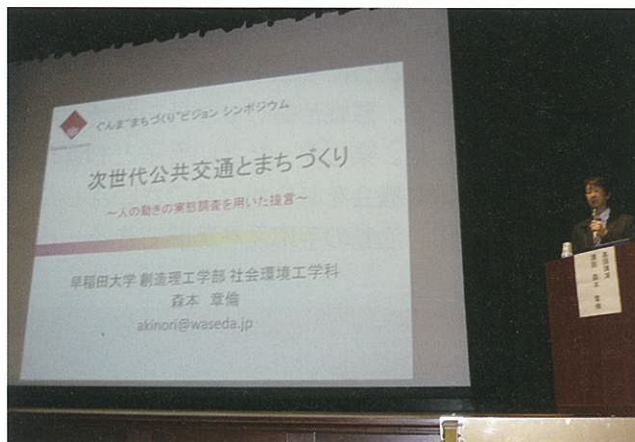
群馬県都市計画協会と群馬県主催による「ぐんま“まちづくり”ビジョンシンポジウム」が平成28年7月1日(金)、群馬会館(2階)ホールで開催されました。

基調講演「次世代公共交通とまちづくり～人の動きの実態調査を用いた提言～」

将来を見据えた公共交通システムや、パーソントリップ調査結果を踏まえた今後の公共交通の検討方向性などについて、早稲田大学 理工学術院 森本章倫教授にご講演いただきました。

講演の中では、平成27年度に実施した群馬県パーソントリップ調査から見える人の動きの実態や、世界の次世代の交通によるまちづくりの事例など様々な手法・交通手段を紹介していただきました。また、ネットワーク型コンパクトシティを作っていくためには、動画など市民がイメージしやすい形で情報提供を行うことが大切だそうです。今回学んだ実務に役立ちそうな事例・手法を今後の業務に生かしていきたいです。

森本教授、大変貴重なご講演をありがとうございました！



「群馬県まちづくり功労者表彰」は、森 博 様が表彰されました！

群馬県まちづくり功労者とは、魅力あるまちづくりの推進に顕著な功績のあった個人、団体もしくは市町村に対し、群馬県知事より感謝状を贈呈するものです。

今年度受賞者の、森 博 様(大泉町坂田古氷土地区画整理組合 理事長)は平成4年3月の坂田調整区域区画整理市街化促進協議会立ちあげの準備段階から、長年にわたり土地区画整理事業を積極的に推進し、宅地利用の増進や住環境整備、大型店舗進出に多大な貢献をされ、その功績から今回の受賞となりました。

「群馬県まちづくりファシリテーター」に28名の方々が認定されました。

ファシリテーターとは、「交渉などを円滑にする」という意味を持ち、ワークショップの開催・進行にあたり、参加者の意見を引き出して議論を円滑に進める補助者・調整役のことです。群馬県ではパートナーネットワーク講座を開催し、入門編・発展編・応用編を全て受講された方には、県内のまちづくりを担う人材として群馬県知事より「群馬県まちづくりファシリテーター」の称号を授与しています。今年度の認定者は下記の通りです。



- | | | |
|---------|---------|---------|
| 荻野多美子さん | 西村 良子さん | 高野 健一さん |
| 小堀 直哉さん | 須藤 将人さん | 高橋 祐貴さん |
| 小此木利夫さん | 福田かをりさん | 萩原 哲平さん |
| 貝瀬 康斗さん | 熊倉 美緒さん | 吉田 雄太さん |
| 杉本 敦史さん | 中 舞衣子さん | 竹淵 貴博さん |
| 味戸 勝彦さん | 石坂 久夫さん | 柿沼 慎也さん |
| 今泉 知美さん | 江面 嘉之さん | 青木 彩さん |
| 大澤 亮介さん | 深津 雄大さん | 田嶋 伸彰さん |
| 佐藤亜希子さん | 中村 拓磨さん | 柳 博志さん |
| 小林 美佳さん | | |